



## 〔 病院理念 〕

- 常に人命の尊重と人間愛に基づいた医療・介護につとめます。
- 全ての人に平等に心身両面にわたる医療・介護につとめます。
- 地域の人達から信頼されるよう研鑽と協調をすすめます。

日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 良俊会

ふくの若葉病院

## 医療安全への取り組み

医療安全管理委員会、セーフティマネージャー部会が中心となって、  
医療安全に関する具体的な対策の提案・啓蒙活動を行っています。

### 1. インシデント・アクシデントレポートの確認と分析・再発防止策の検討

- 日常の診療・ケア活動の場面において危険を感じたら、些細なことでも「インシデントアクシデント レポート」にて報告し、職員皆で共有します。そして、背景を分析し、再発防止策を検討して実施・指導を行っています。
- 平成26年度は総報告件数251件の1/3が「転倒・転落またはその危険性」でした。しかし、安全への取り組み実施により大きな怪我に至った事例はありません。私達は安全な環境づくり、仮に転倒しても大きな怪我にならないような環境づくりを工夫しています。

#### 工夫した環境の一例



電動ベッドコントロールを安全に操作できない患者さんのベッドでは、メッセージを記し職員同士で注意を払います

ベッドの高さを低くして、万が一の転落に備えます。

立ち上がりお知らせセンサーや、衝撃緩衝マットを活用し、患者さんの動きを迅速に把握します。

### 2. 安全パトロールの実施

レポートを分析した結果、同様のことが他の患者さんにも起こり得ると判断した場合は、病院全体で同じ対策を実施します。

そして、実行し続けているかを、毎月の「安全パトロール」で確認しています。

### 3. 「Stop The・ヒヤリ」の発行

特に重要な事例や、早急に院内全体で共有したい注意点や対策については「Stop The・ヒヤリ」と名付けた広報を発行し回覧しています。

### 4. 医療安全に関する研修の企画・運営

毎年、委員会の活動と院内の安全対策やレポートの集計・評価などから研修テーマを検討し企画しています。今年度前期は「院内暴力等への対応」をテーマに研修しました。

## 14歳の挑戦

7月6日（月）から5日間、福野中学校の2年生3名が、14歳の挑戦に取り組みました。看護や介護の仕事について説明を受け、患者さんの生活の手助けを体験していただきました。



## 七夕の会

7月8日（水）、各階ホールにて、七夕の会が開催されました。

福野ひまわり保育園の年中組のみなさんが慰問に訪れ、歌と体操を披露してくださいました。ふれあいタイムでは、患者さんの間を握手をしながら回っていただきました。子供たちのかわいい姿に、笑顔がこぼれました。



## 福寿草一座

7月24日（金）「福寿草一座」の皆さんによる歌と踊りのバラエティショーを通所リハビリテーションで開催しました。利用者さんは大きな声援を送ったり、とても楽しませていただきました。



## 敬老の会

9月9日（水）、2階3階ホールにて敬老の会が開催されました。ともしび会の皆さんに、踊りと紙芝居を披露してくださいました。95歳以上の方には、お祝いのレイをかけて記念写真を撮りました。



## 身体抑制廃止への取り組み

入院している患者さんに対し、やむを得ず抑制という手段を選択する場合があります。そこで、当委員会では抑制の必要性や方法の適切性、廃止に向けた取り組み等に関し、個別に評価・検討を実施して身体抑制解除に向けた活動を展開しています。

### 抑制の方法

当院ではアセスメントシートを用いて抑制の必要性を判断した上で、下記の4種類だけの適用を認めています。また、方法の選択に当たっては、できるだけ拘束感の少ない方法を検討します。各抑制方法とその対象は以下の通りです。

ミトン型手袋・・・爪で皮膚を傷つける恐れや、点滴や酸素ライン・栄養チューブ等に触り、抜く行為がある場合。

つなぎ服・・・おむつに手を入れたり、寒くても衣服を脱いでしまう、栄養や排尿チューブを引っ張るなどの行動がみられる場合。

4本柵・・・ベッド上で激しく身体を動かし、ベッドから転落する危険がある場合。

抑制帯・・・激しく手が動き、そのことで確実な治療・処置が行えなかったり、患者さん自身の身体に危険が生じたりする場合で、ミトン型手袋で対応困難な場合。（経管栄養者の誤嚥や窒息防止など）

### 抑制せずに安全を確保する対策



激しく左手が動き点滴ルートに触られる方です。抑制帯はせずに円座マクラを腕に抱えてもらい、点滴ルートに手が触れたり引っかかったりしないようにしました。

点滴のルートを襟元から這わせることで、患者さんの視界に入らないようにしています。

さらにルートの保護が必要な場合は、首元にタオルを巻いて、点滴のルートに触れないようにしました。



※定期的な「抑制廃止パトロール」を行い、代替方法検討など解除に向けた取り組みや尊厳を傷つけないような配慮がなされているかなどを多職種で評価しています。

また、抑制廃止に向けて「離床お知らせセンサーマット」「立ち上がりお知らせセンサー」「離院お知らせセンサー」「衝撃緩衝マット」などを活用するため、当委員会が管理し提供しています。

私達は、「身体抑制は基本的人権や尊厳を守ることを妨げる行為である」との認識を高め、職員が一丸となって抑制廃止に向けての工夫の提案と活動を継続していきます。

## 予防接種のお知らせ

### ○インフルエンザワクチン予防接種 H27.11.2～H27.12.28

※65歳以上の方には南砺市の補助があります。南砺市から予防接種券が郵送されます。

### ○高齢者の肺炎球菌感染症ワクチン予防接種 ～H28.3.31

※平成27年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方には南砺市の補助があります。

※南砺市から、該当される年齢の方のみに予防接種券が郵送されます。

### ○水痘ワクチン予防接種

対象者：満1歳から満3歳までの乳幼児

※南砺市から郵送される書類をご確認ください。



上記の予防接種は当院でも受けられます。お気軽にご相談ください。  
まずはご予約をお待ちしています。

## 診療内容・診療時間・アクセスマップ

### ● 診療科

内科、神経内科、リハビリテーション科

### ● 外来診療

午前：9:00～12:00

午後：13:00～16:00

	月	火	水	木	金
午前	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	○	○

### ● 休診日

土曜、日曜、祝祭日、

お盆(8/14～16)、年末年始(12/30～1/3)

### ● アクセスマップ



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 良俊会



ふくの若葉病院

〒939-1521 富山県南砺市苗島367番地

TEL 0763-23-1011 FAX 0763-23-1020

インターネットで検索ください！！

<ホームページ>

<http://www1.tst.ne.jp/wakaba/>

<ブログサイト>

<http://fukunowakaba.blogspot.jp/>